

高齢者等実態調査実施状況について

1 調査の目的

市の第10期(令和9年度～令和11年度)しなのの里ゴールドプラン 21 老人福祉計画・介護保険事業計画及び第10期(令和9年度～令和11年度)長野県高齢者プランの策定に先立ち、要介護・要支援認定者及び元気高齢者の実態、状況を把握するとともにサービス利用意向や諸課題を集約し、策定の基礎資料とするため、「長野県高齢者生活・介護に関する実態調査」を県とともに実施する。

※調査は、3年毎に実施(前回：令和4年度)

2 調査基準日 令和7年10月1日

3 調査期間 令和7年12月1日～令和7年12月19日

4 調査方法

- ・市が調査票を対象者に郵送し回収する
- ・市は、県の調査委託業者へ調査票を送付し、集計作業を行う
- ・調査の集計及び分析は、県の調査委託業者が行い、県全体のほか市町村別等に提供される

5 調査対象者及び回収結果

① 居宅要介護・要支援認定者等実態調査

要介護・要支援の認定を受けている被保険者(第2号被保険者含む、入院・入所等除く)

対象者:2,415名 回収:1,756名 回収率:72.7%(令和4年度:70.1%)

② 元気高齢者実態調査

要介護・要支援認定者、施設入所者を除く第1号被保険者のうち、市が抽出した者

対象者:400名 回収:321名 回収率:80.3%(令和4年度:76.2%)

6 今後の予定

委託業者にて有効票・無効票の選別と集計。

4月上旬頃に県内すべての保険者の結果がまとまり、県を通して市へ提供。